

## 2005 年冬のボーナス予想調査

### ボーナス予想、昨年よりも期待できそう ～「増えそう」は 3.4 ポイント増、「減りそう」は 10.1 ポイント減～

大手企業の業績回復が続く中、日本経団連の調査によると今冬のボーナスは 3 年連続の増加が見込まれており、個人消費への期待も膨らんでいる。そこで当研究所でも熊本市内の生活者を対象に今冬のボーナス支給予想についてアンケート調査を実施したところ、昨年に比べるといくぶん明るいものとなった。

#### 【調査結果のポイント】

1. 今年の冬のボーナス予想は「増えそう」は 11.5%と昨年に比べ 3.4 ポイント増加し、「減りそう」は逆に 10.1 ポイントも減少して 28.8%であった。昨年に比べ今冬のボーナス予想は良くなっている。
2. ボーナスから支出を予定している割合は「買物」が 94.2%と 9 割を超え、「預貯金」が 90.0%、「交際費」が 86.2%と高かった。「買物」への支出は昨年より「増やす」が増えており、個人消費に明るい兆しを感じられる。

#### 【調査概要】

1. 調査時期：10 月 26 日～11 月 4 日
2. 調査対象：熊本市内在住の女性モニター 500 人
3. 調査方法：郵送
4. 有効回答数：260（有効回答率 52.0%）
5. 回答者の属性

#### (1) 年代別

	人数	%
20代	37	14.2
30代	88	33.8
40代	72	27.7
50代	49	18.8
60代	14	5.4
全体	260	100.0

#### (2) 世帯主の勤務先別

	人数	%
民間企業	178	68.4
うち県外企業	56	21.5
うち県内企業	122	46.9
公務員	48	18.5
その他	34	13.1
全体	260	100.0

### 1. ボーナス支給予想

ボーナス見通しをたずねたところ、「増えそう」は11.5%とほぼ1割にすぎなかったが、昨年と比べ3.4ポイント増加していた。最も多かったのは「ほぼ同じくらい」の59.6%で、昨年より6.7ポイント増加し、逆に「減りそう」は28.8%と10.1ポイント減少した(図表1)。「減りそう」は全体の3割近くを占めているものの、昨年と比べると増加もしくは前年同様であろうと予想する回答が増えており、ボーナスの見通しは良くなっている。

### 2. 年代別予想

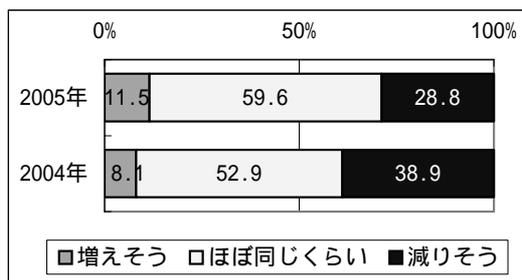
年代別に見ると、60代を除く全ての年代で「増えそう」は昨年を上回った。最も増加幅が大きかったのは30代で、「増えそう」は9.1%から7.9ポイント増加して17.0%であった。また、20代では「増えそう」の増加幅は1.7ポイントと少なかったが、その割合は24.3%と2割を超え、全ての年代の中で唯一「減りそう」(16.2%)を上回った。一方、50代だけは「減りそう」が昨年を上回り30.8%から38.8%となった。

若い世代ほどボーナス予想は明るい傾向がうかがわれる(図表2)。

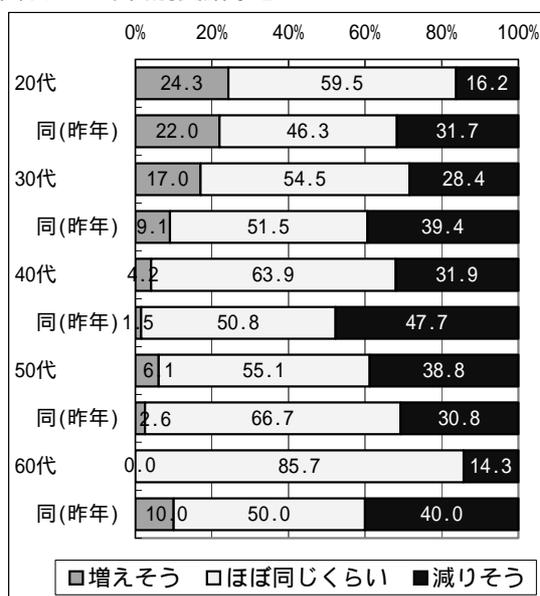
### 3. 勤務先別予想

勤務先別に見ると、民間企業では県外・県内企業とも昨年に比べて「増えそう」が増加し、「減りそう」が減少しており、業績回復を反映していると言えそうである。公務員に厳しい予想が多いが、人事院勧告や人事委員会勧告は0.05ヶ月の増加を勧告しており、同時に盛り込まれていた給与削減が影響しているのではないかとと思われる(図表3)。

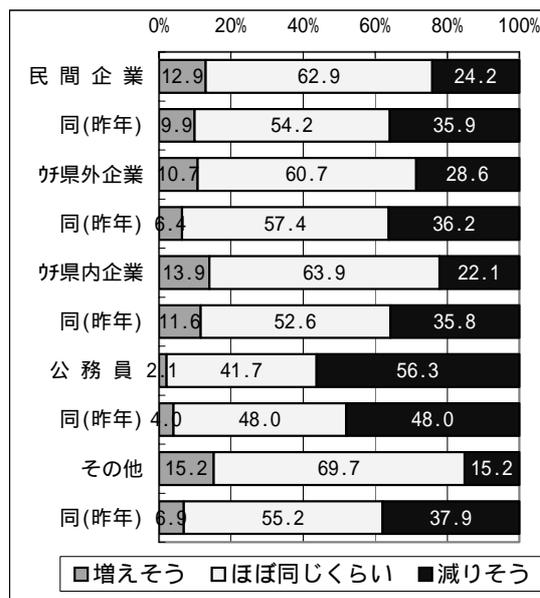
図表1 ボーナスの支給予想



図表2 年代別支給予想



図表3 勤務先別支給予想

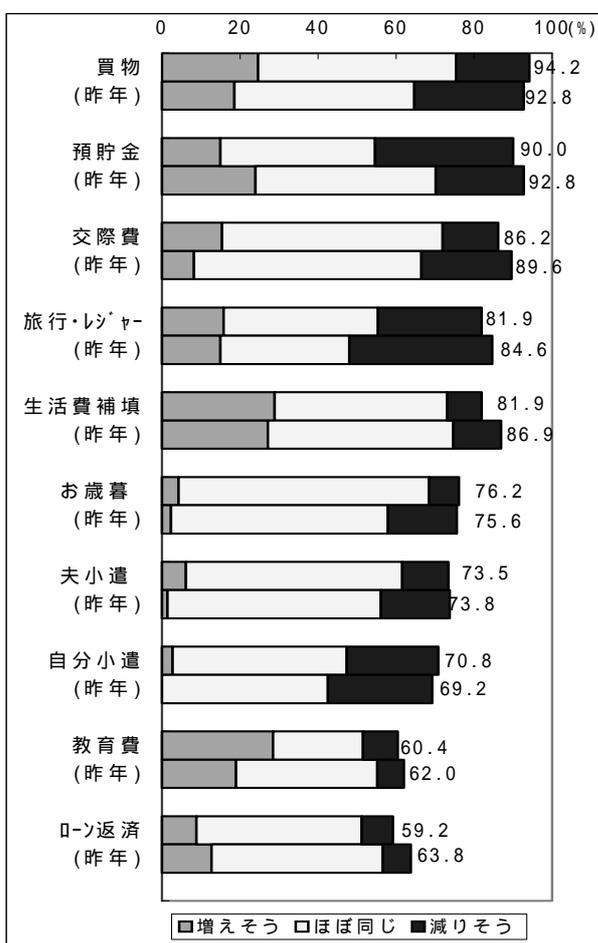


#### 4. ボーナスからの支出予想

ボーナスから支出を予定している割合は「買物」が最も多く 94.2%と 9 割を超えている。次いで「預貯金」(90.0%)、「交際費」(86.2%)、「旅行・レジャー」(81.9%)、「生活費補填」(同)の順に多かった。

また支出を予定している中で、さらにその予算の増減についてみると「買物」や「交際費」、「旅行・レジャー」、「お歳暮」はじめ「生活費補填」、「夫の小遣」、「自分の小遣」では「減りそう」は昨年より減少している。財布の紐を緩めそうな気配がうかがわれ、個人消費にも明るさが期待できそうだ(図表4)。

図表4 ボーナスからの支出予想



図表5 ボーナスからの支出予想内訳(%)

支出項目	支出予定有り			
	増えそう	ほぼ同じ	減りそう	
買物	94.2	24.6	50.8	18.8
(昨年)	92.8	18.6	46.2	28.1
預貯金	90.0	15.0	39.6	35.4
(昨年)	92.8	24.0	46.2	22.6
交際費	86.2	15.4	56.5	14.2
(昨年)	89.6	8.1	58.4	23.1
旅行・レジャー	81.9	15.8	39.6	26.5
(昨年)	84.6	14.9	33.0	36.7
生活費補填	81.9	28.8	44.2	8.8
(昨年)	86.9	27.1	47.5	12.2
お歳暮	76.2	4.2	64.2	7.7
(昨年)	75.6	2.3	55.7	17.6
夫の小遣	73.5	6.2	55.4	11.9
(昨年)	73.8	1.4	54.8	17.6
自分の小遣	70.8	2.7	44.6	23.5
(昨年)	69.2	0.0	42.5	26.7
教育費	60.4	28.5	23.1	8.8
(昨年)	62.0	19.0	36.2	6.8
ローン返済	59.2	8.8	42.3	8.1
(昨年)	63.8	12.7	43.9	7.2